

る。でもこの沢唯一の滝、シャワーで登る。

6つ目の堰堤を越えると、沢身はせばまり、ヤブでおおわれてくる。9:25車が入るほどの林道に出る。この林道は沢ぞいに続いており、林道を上を歩く。30分程歩くと、道もヤブでおおわれ、やむなくまた沢に入る。

ヤブの中をさらに40分程進むと、ほとんど水量もなくなり、遡行終了とする。 (記・)

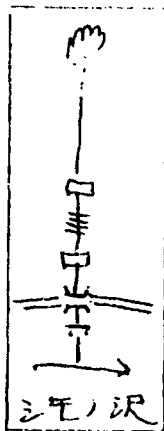
[タイム] 滝沢出合(7:50)→遡行終了(10:40)

シモノ沢
1987年8月30日
L

車で出合へ。6:50遡行開始。砂防ダムを2つ越えると沢に水がなくなり、遡行終了とする。たった15分の短い登りだった。

(記・)

[タイム] 出合(6:50)→遡行終了(7:05)



カブレ沢左俣
1987年8月29日
Li

10:30下降開始。クマザサのひどいやぶをかきわけながら進む。やがて細い沢筋の下りとなる。10m滝を慎重にクライミングダウンしたら、あとは落石が一杯つまった急峻な沢筋の下りとなった。右岸の崩壊地からの土砂が沢を埋め、せつ

